

# 輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



今日は、「オリンピックデー」！明日は、第1回おの検定！！

—Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) —

暑い日だと思っていたら、昨日の午後は激しい雨となり、今日はまた陽射しが強い。梅雨の季節、天候も気ままなところがあるようです。さて、今日は「オリンピックデー」です。皆さんはご存知でしたか。調べてみると、オリンピックデーは、1894年6月23日にフランス人のクーベルタン男爵を中心に「国際オリンピック委員会 (IOC)」が結成された日を記念して制定されたということです。1892年にクーベルタン男爵によってはじめてオリンピック復興が提唱され、次第に世界中の国々の賛同を得ることとなり、1896年には記念すべき第1回大会がオリンピック発祥の地・ギリシアのアテネで開催され、近代オリンピックの幕開けとなりました。この近代オリンピックに対して、古代ギリシアで行われていた「オリンピア祭典競技」は古代オリンピックと呼ばれています。紀元前9世紀頃にはじまったといわれており、古代オリンピックはギリシアを中心にしたヘレニズム文化圏の宗教行事だったようです。全能の神ゼウスや多くの神々を崇めるための競技祭だったみたいですね。最後の古代オリンピックが開催されたのが393年だそうです。その時が第293回だったそうです。ここで、古代オリンピックが終わり、そこから1500年もの時を経て近代オリンピックが復興したということになります。また、日本が初めてオリンピックに参加したのは、1912(明治45)年5月に開催された第5回のストックホルム大会でした。このあたりはNHKの大河ドラマでも放映されていたので、よくご存じの方もいるかと思います。東京2020は、第32回オリンピック競技大会ということです。古代オリンピックが293回を数えていると思うと、近代オリンピックはまだ始まったばかりといえるようです。少し調べてみると色々なことが分かります。楽しいものです。日本では東京2020の開催が決まり、安全・安心な実施に向け

て様々な面で細かなことが協議され、決められています。開催については様々な考え、思いがあるとは思いますが、日本が新型コロナウイルス感染症に負けないという強いメッセージを世界へ発信することは間違いないと思います。開催の成功を願わずにはられません。

話は変わって明日は、第1回「おの検定」です。子供達の頑張りを楽しみにしています。学校の印刷室には、おの検定の為の印刷物をよく目にしました。各学年、学級で工夫を凝らしながら頑張ってくれたものと思います。保護者の皆様にも宿題の点検等、お力添えをいただき誠にありがとうございました。「合格」に向かって真面目に努力する、誠実に取り組む、とても素晴らしい力だと思っています。子供にとっては、なかなか覚えられないこともあります。何度も同じ問題を間違えることもあります。でも、それがダメなことではありません。まして、能力が低いということではありません。間違えれば、また覚えればいいのです。間違いはきちん直せばいいのです。この繰り返しです。テストの点が低いことがダメなのではなく、できていないことをそのままにして、やり直さないことがダメなことだと考えます。この「おの検定」が始まったのも、自主的に学習に取り組む姿勢、粘り強く学ぶ態度の育成を願うからです。子供達にとって、おの検定は、貴重な体験、経験となることと考えています。明日、今までの努力を試す日です。テストの準備、例えば、鉛筆をきちんと削っておく、消しゴムを確認する、明日の朝はバタバタしないで落ち着いてテストの準備をする、トイレは済ます等、そのあたりにも気が向く、気が付く、そんな子供達の姿に期待したいと思います。

新型コロナウイルス感染症については、本日、兵庫県からのメッセージ「まん延防止等重点措置区域へ移行 県民一丸となって感染収束を！」を配布しております。是非、ご一読ください。中番小学校としては、引き続き、感染症対策に徹底的に取り組めます。保護者の皆様には、引き続き、感染症対策についてご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。